

公園等に出かけますのはそのうちでは御座いません、車や電車で遠出するので御座います。でも四月五月は幼児が馴れませんのでお付添ひも出かけます關係上、明治神宮、上野動物園、小石川植物園で御座います。要するに新學期は家庭的の自然さをもつて變化のない様に申しましても新入園児にまりましては同時に習慣態度を作る出發點で御座いますからはじめのうちに善導してゆき度いと思ひます。これは保姆の幼児心理研究と經驗手腕によつて成功する

□

もので御座います。

二月號掲載の倉橋先生のいろ／＼の子供の御講話は大變嬉しく拜見いたしました。

まりきめもない様なこゝを長々申述べました事をお許し下さい。幸にしてこの拙き文が少しでも裨益せられるところがあれば望外の至で御座います。

何卒この上にも御指導御鞭撻のほごをおねがひ、いたして擱筆いたします。

東京市京橋昭和幼稚園 白根美智子

三月は學校の師走。

四月は學校の正月。

* * *

一年、或は二年三年を我が子も弟妹も甥姪もいつくしみ育て、きた可愛い子供達を、愈々小學校へ送り出す日——子供達の健かな成育を親と共に心から壽ぎながら

も、近く年に別れを惜しむにも似た淡い悲しみを感じさせられる修了式を大晦日に例へるならば、それにかはる何十かの新らしい顔を迎へる喜びの入園式こそは、私共教育者にのみ恵まれた心の元旦でも申しませうか。

百八の除夜の鐘の音に過ぎしひき、せを顧み、麗かな初日を仰いで、新らしき年の計を誓ふのと同じ氣持で、私は

子供達を送り迎へる度毎に、しみじみ過去を反省し「此の年こそはかくありたし」深く心に期するのでございます。

今年もまた目前に迫つた修了式を控へ、色々考へさせられる事が一ぱいでございます。でも、かうした事は個人的な事が多く、書き記してもいはゞ日記の様な物で、自分一人の心覺えに過ぎず、公開する價値あるものとも思はれませんけれど、編輯部からのお勧めで、思ひつきます儘を書かせていただく事に致しました。

* * *

一、あの時は急に忙がしい用事が出来たから。

あの時は氣分が悪かつたから。

あの時は一寸心配事があつたから。

あの時はうつかり他の事を考へてゐるたから。

等々、後から自分自身に對する色々な言譯はありませうけれど、私共無意識に、あの純真な子供達に、ふじしてつれない素振をし、つれない言葉を與へて自ら心を傷める事があまりに多くはなかつたでせうか。

「いつも優しい先生の、あの瞬間に於ける冷たさ、鋭さ

は？」

子供心に感じさせる事があつたしたら随分怖ろしい事だと思ひます。

保姆の氣まぐれな、感情本位の言語動作が、ぎんやかに幼い魂を怯やかし、知らず知らずの中に神經質にし、やがては人の顔色を讀む様な悲しい子供を作り上げてしまふ結果になるであらう事を私共は一日も、否一刻も忘れてはならないと思ひます。

保姆はどの瞬間にも笑顔でありたいもの。

正面の姿からも、横姿からも、後姿からも、又斜の姿からも、皆一様に暖い春の陽を感じさせる様でありたいもの。

ミ、つくづく思ひます。殊に、神經質な都會の子供を扱ひます時に、一層此の感が深くございます。

二、偏愛——純真な魂を對象とする教育、殊に幼児保育に於て、こんな言葉は口にする事さへ許されぬ事でございますけれど、多數の子供の中には、何處で何をしてゐても

直ぐ眼につく子ミ、その反對に、氣をつけて見詰めてゐる積りでも、何故かはつきり記憶に残らない子供ミでございます。私共は、善い意味に於て、或は悪い意味に於て、所謂目立つ子供にのみ心を捕はれて、可もなく、不可もなしミ云つた様な比較的平凡な子供は兎角注意を怠る事が多くはございませんでせうか。

始終一齋保育ばかりしてゐますミ、そんな心配は少いかも知れませんが、私の様に分團作業を主に致して居りますミ、さうしてもこんな傾向が多く、時ミしてあまりにも心届かぬ自分を、本當に申譯なく思ふのでございませう。

出来れば、一人一人の子供に就いて、その日一日の行動を正確に記録出来得る程の、濃やかなミ申しませうか、まめやかなミ申しませうか、行届いた心遣ひが欲しいミ、しみじみ思ひます。

その爲、かねがね保母同志互に指名し合つては、指名された子供のその日の生活を記録して行きたいミ話しあつて居りましたが、愈々四月から實行致したいミ存じて居ります。

三、幼い魂にしつくり觸れ得たミ感ずる喜びこそは私共にとつて無上のものでございます。たミへその日の保育がみんなに豫定通り出来ても、何かしら物足らぬ日があります。

反對に何も出来なくても本當にみち足りた思ひで過す日があります。

此の一年ごちらが多かつたか——ミ思ひます時、氣ばかりいそがしくて少しもしつくりしない日が、案外多かつたのを嘆かすには居られません。

本當に充實した一日であつたミ思へば、○、

その反對の日は △、

八年度の日誌には△印が消えて無くなる様にミ希つて居ります。

四、大人は、殊に都會人は、あまりに自然の神祕に馴れ過ぎて、無關心であり過ぎはしないでせうか。自然の偉大さに驚く心、感謝する心から、大きな愛も生れませう、宗教も生れませう。

冬だ冬だと思つてゐる中に、もう霜柱を立上げて露のこ
うが出てゐる。漸く水がぬるみ初めたと思ふ頃には、もう
岸邊に青い草の芽が伸びてゐる。

倉橋先生から春待日記をつける様にこのお話を伺ひまし
てから數年、いつも思ひ出します頃は春になつてしまつて
居りますので、今年こそは意氣込んで居りましたのに、
此の間の日曜にもう摘草が出来たさ聞いて、「又駄目か」こ
がつかり致しました。

時候の移り變りすら氣づかずにて、何の觀察ぞ。ご自
ら悔りたくなります。私達はもつこく自然に親しまなけ
ればならないと思ひます。

次に幼稚園として八年度にしたいと思つて居ります事
は、

一、肝油服用の結果調査

本年一月から園醫の勧めに従ひまして、希望児のみに毎
日肝油を與へて居りますが、肝油服用に就きましては、近
頃種々な學説がございます、或人は、健康體の者が肝油
を亂用すればビタミン過剰症を起し、却て害があることさ

へ申して居りますので、色々な方面から研究調査してみ
たいと思つて居りますが、既に御研究なさいました方々の御
指導を仰ぐ事が出来ましたら誠に幸甚存じます。

二、公開保育をして互に研究批評しあひたひこと。

私の園では今年數回の保護者會を、或時は個人懇談に
或時は講話に、ある時は作品展覽會に、又或時は遊戯會に
色々かへて見て參りましたが、去る二月始めて公開保育
を致しまして、保護者を招いて、半日を通常通り保育して
見て戴きましたところ、非常に喜ばれまして、良き試、有
意義な催し感謝されましたので、今後は度々催したいと存
じて居りますが、更に進んでは、非の中の蛙式自己流保育
の弊に陥らぬ様に、幾つかの園が聯合して代るべく公開保
育をし、互に指導しあつて進みたいと希つて居ります。

「今年はおかありたい」

と思ふ事は此の他にも多々ございますけれども、あまり最
初の抱負が多過ぎますと、切角の案も却て計畫倒れに終る
おそれがございますので、八年度は先づ以上の様な事に特
に力を入れ、心を注ぎたいと存じて居ります。